

R3.5.25

# これくらい大丈夫が 事故に



分団担当より、お昼の放送で以下の内容を子どもたちに伝えました。「これくらい大丈夫」という気のゆるみがでてくるころです。ご家庭でも話題にしていたらいただけるとありがたいです。大切な大切な命です。

新しい学年、新しい通学班になって1か月がたちました。ここまで大きな事故もなく安全に過ごすことができている、とてもうれしいです。いつも安全にみんなを連れてきてくれる班長さん・副班長さん、ありがとうございます。でも、学校の登校にも慣れてきて、「このくらい大丈夫。」「まあいいか。」とルールがあやふやになっているところはありませんか。5、6月は小学生の交通事故が一番多い月です。もう一度登校のしかたを確認しましょう。

○通学班は一列になって歩きます。坂道でも落ち着いて歩きましょう。

○木の枝や、石などは持ち歩きません。周りの友達や、車に当たる可能性があります。

○今は児童玄関が開く時間は7時40分です。

学校に着くのが早すぎる班は、集合時刻を少し遅くしましょう。

○これから田植えが始まって、用水路の水も増えてきます。

用水路に近づいたり、傘や石などを入れたりしません。

○学校に来る途中で忘れ物に気付いても、家には取りに帰りません。

学校で先生たちと相談しましょう。大丈夫です。

○学校に来る途中で怪我をした時は、班長さんと高学年の子が何人か付き添ってあげてください。健康チェックカードは副班長さんにあずけます。班の他のメンバーは副班長さんや上級生と一緒に学校へ行きましょう。班のメンバー全員が付きそう必要はありません。



学年に関係なく班のみんなで声をかけあって、これまでのように安全に学校へ登校しましょう。

困ったことがあったら、どの先生でもいいので相談しましょう。



班長さん、副班長さん、毎日本当にありがとう